



“Program Update”

飛行試験の状況

試験機 2 機を合わせた飛行回数はこれまでに 50 回を超えました。

1 号機は飛行領域の拡大を行っており、最大運用マッハ数(マッハ 0.78)、

最大運用高度(39,000ft、約 11,900m)に到達したほか、

フラッター試験(翼に模擬的に振動を与えても安全に飛行継続できることを確認する試験)

も実施しています。

米国へのフェリーフライトは 8 月から実施予定ですが、これに先立ち、1 日に 2 回の飛行試験を行い、

米国飛行試験で求められる複数回/日のフライトオペレーションも実践しています。

飛行試験機 3、4 号機は、今夏の初飛行を目指して、エンジンテストへ移行します。

July 5th,

Flight Test Aircraft #1

ファンボローエアショーへ出展

～欧州のリース会社と最大 20 機の購入について合意～

7/11-14、三菱航空機は世界最大級の国際航空ショーである英国ファンボローエアショーへ出展しました。初日にはスウェーデン・ロケットン社と MRJ 最大 20 機の購入に関する基本合意を発表し、欧州で初めて、またリース会社として 2 社目となるお客様を迎えました。ロケットン社の代表からは、「比類なき性能の MRJ は、騒音や排出ガス規制の厳しい欧州市場に適している」との評価を頂いています。

このほか、客室モックアップやコックピットディスプレイなどで機体スペックを PR するとともに、映像展示やプレゼンテーションを通じて飛行試験の順調な進捗をお伝えし、来場したお客様と熱のこもった商談を繰り広げました。



推奨機体 MRO 3社を選定

7/12、英国ファンボローエアショーにて記者会見を行い、北米・アジアにおける MRJ の推奨機体 MRO (Maintenance, Repair and Overhaul: 整備・修理・分解点検) を担うパートナー 3 社の選定を発表しました。

当社は世界各地に複数の MRO パートナーを選定する方針で、その一環として、これまでに受注のある北米で 2 社、アジアで 1 社の MRO

企業をパートナーに選定しました。この 3 社を MRJ の推奨パートナーとしてお客様へご提案することで、高品質な機体 MRO サービスを提供していきます。

今後も MRO パートナーのネットワーク拡大をはじめ、部品供給網の整備や技術サポート・トレーニングの体制構築等を進め、カスタマーサポート体制の強化と拡充に努めてまいります。

[Photo] 選定したパートナー3社(上左) HAECO Americas、(上右) Pemco World Air Services、(下) MRO Japan(株)

“Hot Topic”

